

一步前へ

令和5年6月16日発行

修学旅行思い出のアルバム

5月11日から13日に行った修学旅行の思い出のアルバムをそれぞれ作りました。それぞれ工夫して、個性あふれるアルバムが出来上がりました。事後学習委員会と2年団の教員で賞を選出しました。

金賞2年1組 ■■■さん・■■■さん 2年2組 ■■■さん

銀賞2年1組 ■■■さん・2年1組 ■■■さん・■■■さん

銅賞2年1組 ■■■さん・2年2組 ■■■さん・■■■さんです。

廊下に掲示します。ご覧ください。



■■■さんの作品



■■■さんの作品



■■■さんの作品



上記のQRコードを読み取っていただきますと、ホームページでカラーでご覧になれます。

心肺蘇生法を学習して



6月12日(月)に徳島中央広域連合消防本部から、5名の救急救命士の方が来てくださって、胸骨圧迫の仕方やAEDの使い方を、教えてくださいました。2分間計って胸骨圧迫を続ける体験をしました。キチンと胸骨圧迫ができている時には、「ピツ」と音が鳴る、ハート形の模型を使って、体験しました。2分間は思っているより長く途中で疲れて手が止まりそうになりながらも、一生懸命続けました。皆さんの感想です。

- ・2分間ずっとは音が鳴り続かず、途中で音が途切れることが何度もありました。救急車が来るまで10分間は難しいと思いました。助け合いながら、していくことが大切だと思いました。
- ・AEDの使い方を今年も学習しました。AEDは手順も音声に従うだけだったので、私にもできるかなあと思いました。もし、街中で倒れている人を見かけたら、ためらいなくAEDを使用できるようになりたいです。
- ・倒れている人を見かけたら、ためらわずに声をかけるのが一番大切だと思いました。今日習ったことを活かしていきたいと思いました。そのためにも、普段過ごす場所で、どこに一番近いAEDがあるか確認したいです。
- ・実際に、このような場面に出会ったとき、冷静に対応できるかわかりませんが、今日習ったことを活かせるようにしていきたいです。見て見ぬふりをせずに自分にできることをしていきたいと思いました。
- ・救急救命は時間が命と聞きました。もし、誰かが倒れているような場面にあったら、素早く行動出来たらいいなと思いました。その時は、恥ずかしいという気持ちを捨てて、大きな声で人を讀んだり、声掛けをしたいと思います。
- ・心肺蘇生法の学習は、人を助けるためにすごく必要な学習だと思いました。実際にそのような場面に出会ったら焦ってしまうと思いますが、勇気を出して助けたいです。

